

展示 3.20~4.4

眼と心とかたち

「学芸員N」が出会った大阪府20世紀美術コレクション

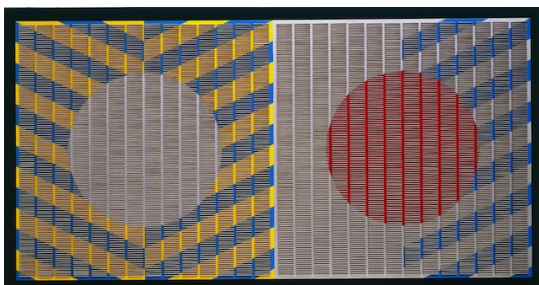
[トップ](#) >> [イベント](#) >> [眼と心とかたち](#)

1974年から2007年にかけて大阪府が収集した「大阪府20世紀美術コレクション」。
関西ゆかりの作家の作品や、大阪トリエンナーレの受賞作品を中心とする収蔵作品の総数は約7800点に及びます。
大阪府立江之子島文化芸術創造センターをはじめ府内の様々な公共空間で公開されていますが、
まとめて紹介される機会はまだまだ少ないといえます。

欧米の現代美術からも高く評価されている「具体美術協会」、
新しい抽象表現を模索した芸術家集団「テムボ」をはじめ、「パンリアル」「デモクラート」など、
現代美術を振り返るうえで欠かせない動向が関西には数多くありました。
また、国際コンクールである「大阪トリエンナーレ」には、
欧米のみならずアジア、アフリカを含む世界各国の作家の作品が集まっています。

本展覧会では、大阪府の収集の歴史を見守りつけてきた「学芸員N」こと中塚宏行主任研究員が、
大阪府での美術作品との出会いのなかから、厳選した美術作品の数々をご紹介します。
コレクション作品の魅力を改めて発見していただく機会となることでしょうか。

[展覧会チラシはこちら](#)



森口宏一「作品」(1964) 大阪府20世紀美術コレクション



松谷武判「軌道-1-B」(1990) 大阪府20世紀美術コレクション

開催概要

会期 : 2015年3月20日(金)～4月4日(土) ※月曜休館
開館時間 : 11:00～19:00
入場料 : 無料
会場 : 大阪府立江之子島文化芸術創造センター [enoco] 4Fルーム1,2,3

主催 : 大阪府立江之子島文化芸術創造センター

展示構成

展示室1 関西戦後作家と大阪トリエンナーレコレクション
展示室2 記号からオブジェ、そして構造へ—森口宏—の世界
展示室3 写真風景/LANDSCAPE 岩宮武二とリチャード・ミズラック

出品作家(アルファベット順)

アルフレッド・セイバル、バジル・コリン・フランク、アンソニー・グリーン、井原康雄、伊藤継郎、岩宮武二、金光松美、木村嘉子、清水九兵衛、小林敬生、李維安、松谷武判、三尾公三、リチャード・ミズラック、森口宏一、モラロキ&ハーテル、野村耕、イファン・サギト、齋藤眞成、嶋本昭三、アントニン・スティブーレック、須田剋太、タン・チン・クワン、太郎千恵蔵、イマンツ・ティラース、津高一、上前智祐、山口啓介、吉原治良、張大力、張敏傑、ほか ※出品作家は変更となる場合があります

関連イベント

会期中、コレクション作品への理解をさらに深めることのできる
関連イベントを予定しています。ふるってご参加ください。

<スペシャルトーク>

3月28日(土) 17:30～18:30 (参加費無料/予約不要/先着100名)

ゲストをお迎えし、「大阪・関西の戦後美術70年」をテーマに、戦後現代美術の変遷をたどります。

終了後にはパーティー(会費制)を予定しています。

トークゲスト: 建畠哲(京都市立芸術大学学長・前国立国際美術館館長)

聞き手: 中塚宏行(大阪府文化課主任学芸員)

<ギャラリートーク>

3月28日(土) 15:00～16:00 (参加費無料/予約不要)

会場で実際に展覧会を鑑賞しながら、作品や作家についてわかりやすく解説します。

講師: 中塚宏行(大阪府文化課主任学芸員)

<コレクション講座>

3月22日（日）、29日（日）各日14:00～16:00（参加費500円/要事前申込）

ギャラリーツアー形式で展覧会を鑑賞したのち、ライブラリーで作品や作家について、
資料や過去の展覧会カタログの紹介などを交えながらくわしく解説します。

講師：中塚宏行（大阪府文化課主任研究員）

お申込方法：

「コレクション講座申込」と明記の上、お名前お名前(フリカナ)・

日中連絡のつくお電話番号をご記入いただき、以下のご連絡先までメールにてお申し込みください。

お電話でも受付を行っております。

mail:art@enokojima-art.jp/tel:06-6441-8050

サイトポリシー・ プライバシーポリシー	> enocoについて	> お知らせ・プレスリリース	ツイート	^
指定管理者	> 事業紹介	> メルマガ登録		
バナー広告募集	> フロアガイド	> ニュースレター		
	> レンタルスペース	> お問い合わせ > アクセス		